

地方独立行政法人宮城県立病院機構の業務実績に関する評価の視点

この「評価の視点」は、「地方独立行政法人宮城県立病院機構の業務実績に関する評価の考え方について」に基づき、地方独立行政法人宮城県立病院機構評価委員会から意見を聴取し、県が行う業務実績評価における「各事業年度に係る業務の実績に関する評価」及び「中期目標に係る業務の実績に関する評価」の項目別評価を実施する際の視点を示すものとする。

《評価全般について》

- ◇ 病院全体あるいは各部門が定めた定量的目標を達成しているか。
- ◇ 各項目の達成状況は病院経営や医療サービス向上等にどのような成果をもたらしているか。

I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置について

1 質の高い医療の提供

イ 精神医療センター

(精神科救急医療の提供)

- ◇ 各地域の精神科病院・診療所とのネットワークの形成の取組状況はどうか。
- ◇ 高度医療の提供状況はどうか。
- ◇ 精神科救急システムの24時間運用における精神科救急病棟の運用状況はどうか。
- ◇ 身体合併症への対応等については、医療機関、関係機関とのネットワークの構築や連携強化の取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
精神科救急病棟患者数	年間 32,485 人 (稼働率 89.9%)
精神科救急入院料適用患者割合	80%
平均在院日数	71.9 日

(地域移行・地域定着支援の実施)

- ◇ 地域チームケア・訪問活動やリハビリテーションの提供の取組状況はどうか。
- ◇ 地域生活支援体制の整備・強化の取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
訪問看護実施件数	年間 4,860 件
デイケア実施件数	年間 4,617 件
地域移行患者数	対象者数 (入院期間 5 年以上) の 5% 以上

(児童思春期医療の提供)

- ◇ 関係機関とのネットワークの構築の取組状況はどうか。
- ◇ 児童外来の取組状況はどうか。
- ◇ 児童思春期病棟への入院等の取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
児童思春期延入院患者数	年間 3,285 人（稼働率 64.3%）
児童思春期延外来患者数	年間 4,131 人

（慢性重症者に向けた医療体制の整備）

- ◇ 慢性重症者に対する医療体制の整備状況はどうか。

（心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律に基づく司法精神医療への対応）

- ◇ 医療観察法等の司法精神医療への取組状況はどうか。

（精神疾患に関する普及啓発活動の実施）

- ◇ 地域・職域・学校を対象とした精神疾患に関する普及啓発活動の取組状況はどうか。

（高度医療・臨床研究の実施に向けた体制整備及び推進）

- ◇ 臨床医療の取組状況はどうか。
- ◇ 治験薬等の安全で適正な投与のための体制整備の取組状況はどうか。

（医療機器、施設の計画的な更新・整備）

- ◇ 新病院の開設に向けた取組状況はどうか。
- ◇ 劣化した施設整備の改修の取組状況はどうか。

（地域医療への貢献）

（イ）地域の医療機関との疾病・病診連携の推進等

- ◇ 地域医療機関との連携の取組状況はどうか。

（ロ）患者の紹介率、逆紹介率の向上

- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
紹介率	39.4%
逆紹介率	45.3%

（調査・研究の推進）

- ◇ 臨床応用のための調査・研究の取組状況はどうか。また、倫理委員会の審査は適切に行われているか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
倫理審査委員会審議件数	年 15 件

（医療相談会の開催と広報活動の実施）

- ◇ 県民及び患者向けの医療相談会等の広報活動の取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
医療相談会開催回数	年 100 回

(学会等への積極的参加と関係機関への情報発信)

- ◇ 学会等への参加や関係機関への情報発信の取組状況はどうか。

(WEBサイト等を利用した疾病や検診の情報提供)

- ◇ WEBサイトの充実や情報提供への取組状況はどうか。

ハ がんセンター

(がん患者の状態に応じた適切な治療の提供)

- ◇ がんの種類や患者の状態に応じた集学的治療や緩和ケアの提供など、最適な医療の提供に関する取組状況はどうか。
- ◇ 低侵襲化手術など、患者負担の少ない治療への取組状況はどうか。
- ◇ 患者の求める医療に応じた人員配置の状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
手術件数	年間 1,450 件
トモセラピー件数	年間 4,800 件
リニアック件数	年間 12,000 件
化学療法室使用件数	年間 6,650 件

(がんゲノム医療に関する取組)

- ◇ 質の高いがんゲノム医療への取組状況はどうか。

(がん予防に対する県民への啓発)

- ◇ 県民に対するがん予防の啓発に関する取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
一般向けセミナー開催回数	年 10 回
がん検診件数	年 50 件

(東北大学病院との機能分担による「全県的がん診療体制」の構築)

- ◇ 国の新指針で求められる診療機能や患者相談支援・情報提供機能の整備及びがん登録の質的向上への取組状況はどうか。
- ◇ 県がん診療連携拠点病院としての役割を果たしているか。

(がん患者の療養生活の質の向上)

- ◇ 多職種で構成するチームによる緩和ケアの推進状況はどうか。
- ◇ がん患者の在宅療養への支援に関する取組状況はどうか。また、地域のがん患者療養支援ネットワークとの連携や緩和ケア病棟 施設の活用についてはどうか。
- ◇ 緩和ケアチーム、緩和ケア外来、緩和ケア病棟等を有機的に統合する緩和ケアセンターが整備され、緩和ケアの一層の充実が図られているか。

(研究の促進と研究成果の応用)

- ◇ 基礎及び臨床研究の実施状況はどうか。
- ◇ 新薬開発に係る研究の受託状況はどうか。

- ◇ がんセンター研究所の研究状況と成果の活用についてはどうか。
- ◇ 研究内容や成果の情報発信についてはどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
科研費採択件数（新規・継続）	年間 27 件
科研費採択金額（新規・継続）	年間 51,000 千円
科研費を除いた外部資金獲得件数（新規・継続）	年間 19 件
科研費を除いた外部資金獲得金額（新規・継続）	年間 49,000 千円

（２）医療機器，施設の計画的な更新・整備

（計画的な更新・整備）

- ◇ 医療機器，施設の更新・整備については，費用対効果，県民の医療需要，医療技術の進展，機器等の現況等を十分に考慮し，中長期的な投資計画に基づき，計画的に行っているか。

（３）地域医療への貢献

（地域の医療機関との病病・病診連携の推進等）

- ◇ 地域連携クリティカルパスの充実や I C T 等の活用など，地域の医療機関との病病・病診連携への取組状況はどうか。
- ◇ 地域精神保健活動への参画と地域精神保健資源への支援の取組状況はどうか。

（患者の紹介率，逆紹介率の向上）

- ◇ 患者の紹介率，逆紹介率の状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
紹介率（歯科を除く）	80.0%
逆紹介率	55.0%

（４）医療に関する調査研究と情報の発信

（調査・研究の推進）

- ◇ 治療実績や医療に係る情報の蓄積，管理への取組状況はどうか。
- ◇ 診断や治療等臨床に応用するための調査・研究の推進についてはどうか。
- ◇ 調査・研究に係る人権や安全への配慮はされているか
- ◇ 倫理委員会の審査は適切に行われているか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
倫理審査委員会開催回数	年 6 回

（セミナーの開催と広報活動の実施）

- ◇ 医療機関・医療従事者向けの調査・研究成果に係る広報活動についてはどうか。
- ◇ 県民及び患者向けの調査・研究成果に係る広報活動についてはどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
医療機関向けセミナー開催回数	年 12 回

(学会等への積極的参加と関係機関への情報発信)

- ◇ 学会等への参加・発表や専門誌等への寄稿等の実施状況はどうか。

(WEBサイト等を利用した疾病や検診の情報提供)

- ◇ WEB サイト等を通じた疾病や検診等に関する情報提供の状況はどうか。

2 安全・安心な医療の提供

(医療安全対策の推進)

- ◇ 医療安全マニュアルの見直し、医療従事者の研修や医療事故等の情報収集・分析を行う等、医療安全対策の推進状況はどうか。
- ◇ 患者への医薬品等の安全情報の提供や服薬指導の充実に向けた検討状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
医療安全委員会開催回数	年 12 回 (各病院)

(院内感染症対策の推進)

- ◇ 院内感染防止に関する取組状況はどうか。
- ◇ 新興・再興感染症等（新型インフルエンザ等）の発生等を踏まえた院内感染症対応の取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
院内感染対策委員会開催回数	年 12 回 (各病院)

(適切な情報管理)

- ◇ 情報管理や個人情報保護は適切に行っているか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
情報セキュリティに関する研修会開催回数	年 1 回以上 (機構全体)
情報セキュリティ監査実施回数	年 1 回以上 (各病院・本部)

3 患者や家族の視点に立った医療の提供

(患者や家族にとってわかりやすい医療の提供)

- ◇ インフォームドコンセントへの取組状況はどうか。
- ◇ セカンドオピニオンへの取組状況はどうか、適切な対応がなされているか。
- ◇ 患者の権利への配慮に関する取組状況はどうか。

(病院利用者の利便性・快適性の向上)

- ◇ 患者待ち時間の短縮に向けた取組状況はどうか。
- ◇ 病院利用者の快適性に配慮した院内環境の整備状況はどうか。
- ◇ 地域医療連携室や相談支援センターの活用状況及び充実に向けた取組状況はどうか。
- ◇ 患者満足度調査の実施状況はどうか。また、その分析結果と対応はどうか。

- ◇ 接遇の研修等，患者サービス向上のための取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
接遇に関する研修会開催回数	年 1 回以上（各病院・本部）

- ◇ 病院ボランティアの受入等，患者及びその家族を円滑に支援するための取組状況はどうか。
- ◇ 通院の利便性の向上に向けた検討状況はどうか。
- ◇ QOL（クオリティオブライフ）の向上に向けた食事療養の充実に関する取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
入院栄養指導件数（精神）	年 50 件
外来栄養指導件数（精神）	年 350 件
入院栄養指導件数（がん）	年 250 件
外来栄養指導件数（がん）	年 90 件

4 人材の確保と育成

（医師の確保と育成）

- ◇ 柔軟な医師の確保及び配置についての取組状況はどうか。
- ◇ 臨床研修の推進体制の強化に関する取組状況はどうか。
- ◇ 研修医の受け入れに関する取組状況はどうか。
- ◇ 大学との連携による研究・教育の強化に向けた取組状況はどうか。
- ◇ 医師の資質向上に向けた取組状況はどうか。

（看護師の確保と育成）

- ◇ 適切な看護師の確保及び配置についての取組状況はどうか。
- ◇ 看護師の資質向上に向けた取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
専門看護師資格取得者数	中期計画期間中に 2 名以上取得
認定看護師資格取得者数	中期計画期間中に 3 名以上取得
認定看護管理者資格取得者数	中期計画期間中に 3 名以上取得

（医療従事者の確保と育成）

- ◇ 医療従事者の確保及び配置についての取組状況はどうか。
- ◇ 医療従事者の資質向上に向けた取組状況はどうか。

（医療系学生への教育）

- ◇ 地域の大学等養成機関からの要請に応え，医療系学生に対する臨床教育や研修の場として県立病院を活用してもらうための体制の整備状況はどうか。

（事務職員の確保と育成）

- ◇ 病院特有の事務や法人運営に精通した事務職員の計画的な確保及び配置についての取組状況はどうか。

- ◇ 事務部門の専門性の向上と体制強化に向けた取組状況はどうか。

5 災害等への対応

(災害等への対応)

- ◇ 大規模な災害や新興・再興感染症等（新型インフルエンザ等）の発生により重大な危害が発生した場合に備えた医療提供体制の確保，通信手段の確保や必要物資の確保に関する取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。
- ◇ 災害後の中長期的な被災関連者（被災者及び支援者等）への精神的ケア活動の状況はどうか。

II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 業務運営体制の確立

(業務運営体制の確立)

- ◇ 効果的かつ効率的な業務運営体制の充実にに関する取組状況はどうか。

(目標達成に向けた取組)

- ◇ 中期目標達成に向けた理事会における検討，経営分析，進行管理の取組状況はどうか。

(職員一丸となつての経営改善)

- ◇ 経営改善に関する職員間での情報共有の取組状況はどうか。
- ◇ 職員及び病院利用者の意見を経営に反映させる体制づくりに関する取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
病院経営に関する研修会の開催回数	年1回以上

2 収入確保の取組

(変化する医療環境に対する迅速な対応)

- ◇ 経営改善への取組状況はどうか。
- ◇ 客観的な経営分析への取組状況はどうか。
- ◇ 年間の数値目標の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
外来延患者数（精神）	年間 38,018 人
外来収益合計（精神）	年間 312,216 千円
入院延患者数（精神）	年間 68,620 人
病床稼働率（精神：病床合計）	年間 72.9%
入院収益合計（精神）	年間 1,603,966 千円
外来延患者数（がん）	年間 87,723 人
外来収益合計（がん）	年間 3,577,486 千円
入院延患者数（がん）	年間 105,885 人
病床稼働率（がん：病床合計）	年間 75.7%
入院収益合計（がん）	年間 5,650,837 千円

(レセプト検討委員会の定期的開催)

- ◇ レセプト検討委員会の開催状況はどうか。また，制度改正への対応や請求漏れ，返戻発生を防

止等に関する取組状況はどうか。

(未収金の発生防止の強化, 早期回収)

- ◇ 未収金の発生防止に関する取組状況はどうか。
- ◇ 未収金の早期回収に関する取組状況はどうか。

(病床及び医療機器の稼働率向上)

- ◇ 病床の適切な管理に関する取組状況はどうか。
- ◇ 病室リフォームの効果検証等, 病床の効率的な運用に関する取組状況はどうか。
- ◇ 年度計画に掲げる数値の達成状況はどうか。

目標とする指標	目標値
特別室料収益 (がん)	年間 95,000 千円

- ◇ 患者数に応じた病床の効率的利用, 人員の適正配置に関する取組状況はどうか。
- ◇ 医療機器の効率的な利用に関する取組状況はどうか。

3 経費削減への取組

(効率的な業務運営による経費削減への取組)

- ◇ 経費削減への取組状況はどうか。

(有利な調達手法の活用)

- ◇ 競争性の確保や業務の効率性に配慮した多様な調達方法の活用に関する取組状況はどうか。

(医薬品・診療材料等の効果的な管理)

- ◇ 医薬品, 診療材料, 医療消耗備品の管理状況と費用節減状況についてはどうか。また, 年度の数値目標の達成についてはどうか。

目標とする指標	目標値
材料費比率 (精神: 対医業収益)	7.3%
材料費比率 (がん: 対医業収益)	36.6%

(後発医薬品の導入及び調達医薬品等対象品目の整理)

- ◇ 後発医薬品の導入・使用及び調達医薬品等対象品目の整理に関する取組状況はどうか。

目標とする指標	目標値
後発医薬品使用品目数 (精神)	平成 34 年までに 70 品目 (現状の採用医薬品 706 品目, 後発医薬品 62 品目)
後発医薬品使用品目数 (がん)	平成 34 年までに 200 品目 (現状の採用医薬品 1,306 品目, 後発医薬品 184 品目)

(業務委託の検証)

- ◇ 業務委託の適切性に関する検証状況はどうか。

III 予算, 収支計画及び資金計画について

(経常収支比率の均衡)

- ◇ 経常収支比率の状況は 100%以上となっているか。なっていない場合, その理由は何か。

- ◇ 医業収支比率の状況は年度計画以上となっているか。なっていない場合、その理由は何か。

目標とする指標	目標値
経常収支比率（機構全体）	毎年度 100%以上
医業収支比率（機構全体）	毎年度 82.5%以上

（経営基盤の立て直し）

- ◇ 予算、収支計画、資金計画について、計画と実績を比較して乖離が生じていないか。生じている場合、その理由は何か。

IV 短期借入金の限度額について

- ◇ 短期借入金について、借入理由や金額は適正なものと認められるか。

V 出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画

- ◇ 不要財産の処分に向けた手続は、適正に進められているか。

VI 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画について

- ◇ 計画はないため、評価を省略する。

VII 剰余金の使途について

- ◇ 剰余金が発生した場合、その使途は適正なものと認められるか。

VIII 積立金の処分に関する計画

- ◇ 積立金の使途は適正なものと認められるか。

IX その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置について

1 人事に関する事項

- ◇ 必要となる医療従事者を迅速に採用しているか。
- ◇ 障害者の雇用に関する取組状況はどうか。
- ◇ 法定雇用率以上の採用を行っているか。

目標とする指標	目標値
障害者雇用率	法定雇用率以上

- ◇ 定型的業務の内容を検証し、アウトソーシング実施の可否を検討しているか。
- ◇ 多様化する業務に対応できるよう、職員の能力開発や有期職員等の活用、退職者の再雇用を行い、経営効率の高い業務運営体制の構築に努めているか。
- ◇ 職員の行動や能力、業績を反映した業務人事評価制度の取組状況はどうか。

2 就労環境の整備

- ◇ 職員間での情報共有、職員からの企画提案等、より良い意思疎通が図られる職場づくりに関する取組状況はどうか。
- ◇ 職員の健康管理体制の充実に関する取組状況はどうか。
- ◇ 職員の負担軽減に関する取組状況はどうか。
- ◇ がんセンターにおける院内保育所の24時間保育の実施状況はどうか。
- ◇ 休暇が取得しやすい職場づくりに努めているか。
- ◇ 各種ハラスメントの無い職場環境づくりに関する取組状況はどうか。

- ◇ 的確な対応ができる組織体制の構築についてはどうか。

目標とする指標	目標値
ハラスメントに関する研修会の開催回数	年1回以上

3 病院の信頼度の向上

- ◇ 自己評価の実施や病院機能評価の認定基準の維持等への取組状況はどうか。
- ◇ 法律等に基づく指定医療機関や、厚生労働省、学会による医療施設の指定・認定状況はどうか。
- ◇ 臨床倫理の課題について、医療倫理に関する委員会の検討状況はどうか。
- ◇ 委員会の検討結果は職員へ周知されているか。